

パッケージ型消火設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

印

用途	()項		構造	A ・ B ・ C		
延べ面積	m ²		階数	地上	階	地下
機器	性能評定番号	評	号	製造者	設置個数	
試験項目				種別・容量等の内容		結果
外	パッケージ	設		備		
		ユニット	本		体	
			表		示等	
貯		蔵		種別	消火剤量	ℓ
観	消火剤 貯蔵容 器等	機器	蓄圧式	貯蔵容器		
				容 器 弁		
				バルブ類		
				指示圧力計		
		加圧式	貯蔵容器			
			バルブ類			
		安 全 装 置				
試	加圧用 ガス容 器等	機器	加圧用ガス容器			
			容 器 弁			
			バルブ類			
			圧 力 調 整 器			
			配 管			
		加圧用 ガス	種 別			
ガ ス 量			MPa			
起 動		装 置				

パッケージ型消火設備

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果		
外 観	ホース、 ホース リール 等	ホ	ー	ス	m	
		ホースリール、ホース架				
		ノズル、ノズル開閉弁				
試 験	電 源	常 用 電 源		V		
		非常電源(内蔵型のものに限る。)				
機 能 試 験	作 動 試 験	貯蔵容器等	容 器	弁		
			指 示 圧 力 計			
			バ ル ブ 類			
			圧 力 調 整 器			
	試 験	非常電源	電 源 自 動 切 替 機 能			
			端 子 電 圧 ・ 容 量	V	AH	
総 合 試 験	総合作動試験	ノズル開閉弁				
		放 射 状 況	放 射 時 間	秒		
		消 火 剤 の 漏 れ				
備 考						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項を 印で囲むこと。
 - Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したものと及びCはA及びB以外のものをいう。
 - 結果の欄には、良否を記入すること。
 - 非常電源(内蔵型以外のもの)が配置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。